Ⅰ

補助金の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

　　 １　対象要件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

 ２　補助金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

 ３　チェックシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

　 ４　補助金計算シミュレーション・・・・・・・・・・・・・・・・４

Ⅱ

補助金交付の手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・５

１　補助金交付の流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

２　対象者の確認申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

　　 　・確認申請書 様式・・・・・・・・・・・・・・６

　　　 ・確認申請書 記載例・・・・・・・・・・・・・７

　　　 ・確認申請書 記載要領・・・・・・・・・・・・８

　　 ３　補助金交付の申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

　　　 　　・交付申請書 様式・・・・・・・・・・・・・11

　　　　　 ・交付申請書 記載例・・・・・・・・・・・・12

　　　　 　・事業計画書 様式・・・・・・・・・・・・・13

　　　　　 ・事業計画書 記載例・・・・・・・・・・・・14

　　４　申請書・添付書類チェックリスト・・・・・・・・・・15

Ⅰ

補助金の概要

兵庫県では、結婚、配偶者の転勤、妊娠、育児、介護などの理由により離職した方の再就職を支援するため、「育児・介護等離職者再就職準備支援事業」（令和２年度スキルアップ再就職準備支援補助金）として、就職に必要な資格取得、知識やスキルの習得を目的に受講した講座費用の一部を補助します。

１　対象要件

　■対象者（すべての要件を満たすことが必要です）

（１）育児、介護などの理由により離職し、県内企業への再就職を希望していること

（２）受講開始日において、教育訓練給付制度(※)の受給資格を有さず、離職日の翌日以降、

　　　受講開始日までが２０年以内の県内在住者であること

（３）職業訓練受講給付金の受給が認められない県内在住者であること

（４）再就職のために必要な講座の受講であること

（５）過去にこの補助金を受けている場合は、前回の補助金確定日から今回の受講開始日までに

３年以上経過していること

■対象講座

（１）雇用保険法第60条の２に規定する厚生労働大臣が指定する教育訓練講座

（２）平成29年４月１日以降に受講が開始され、令和２年４月１日から令和３年３月31日まで

の間に修了するもの

■対象経費

補助の対象となる経費は、教育訓練講座の入学料及び受講料とする。

２　補助金額

兵庫県は、予算の範囲内において、以下のとおり補助金を交付します。

（１）補助金の額は、対象者が対象講座の受講のために支払った費用（入学料と受講料の合計額）の20%に相当する額（小数点以下は切り捨てる）とします。

ただし、後日還付等があった場合又は還付等が予定されている場合は、入学料と受講料の合計額から還付（予定）金額を差し引いた額が対象経費となります。

（２）上記の額が、10万円を超える場合は10万円を上限とし、４千円に満たない場合は補助金の交付は行わないものとします。



※教育訓練給付制度とは、雇用保険の給付制度で、労働者や離職者が自ら費用を負担して、厚生労働大臣が指定する教育訓練講座を受講し修了した場合、本人がその教育訓練施設に支払った経費の一部を支給するものです。

※兵庫県の「令和２年度スキルアップ再就職準備支援補助金」では、雇用保険の教育訓練給付制度では対象とならない例えば次のような方に対して補助します。

　●雇用保険に加入していたが、離職から一定年数以上経過している方

●雇用保険未加入者で離職された方

|  |
| --- |
| **◆あなたは補助金の対象者ですか？** |
| １ | 兵庫県内の事業所での再就職を希望している。 | はい | いいえ |
| ２ | 離職した理由が結婚、妊娠、出産、育児、介護等で要件に該当している。 | はい | いいえ |
| ３ | 職業訓練受講給付金の受給が認められない兵庫県内の在住者である。 | はい | いいえ |
| ４ | 再就職のために教育訓練講座の受講が必要である。 | はい | いいえ |
| ５ | 教育訓練講座の受講開始日において、教育訓練給付金の受給資格が無い。→居住地を管轄するハローワークで教育訓練給付金支給要件回答書を入手し、確認してください。 | はい | いいえ |
| ６ | 前回の補助金確定日から今回の受講開始日までに３年以上経過している。※今までにこの補助金を受けたことがない場合は、「はい」となります。 | はい | いいえ |
| **◆あなたが受講するのは、補助金の対象となる講座ですか？** |
| ７ | 厚生労働大臣の指定した教育訓練講座である。→指定内容は、最寄りのハローワークで「厚生労働大臣指定教育訓練講座一覧」を閲覧するか、インターネットの教育訓練給付制度「検索システム」でご確認ください。・兵庫県立男女共同参画センターホームページ（https://www.hyogo-even.jp/）からリンクしています。（女性就業相談室＞講座受講料の補助制度について＞対象講座） | はい | いいえ |
| ８ | 平成２９年４月１日以降に開始し、令和２年4月１日から令和３年3月３１日までに修了する講座である。→修了日が令和３年４月以降の講座は、今年度の補助金交付対象ではありません。 | はい | いいえ |
| ９ | 対象となる経費（入学料と受講料の合計額）は、２万円以上である。→補助金額が４千円未満となる場合は対象となりません。 | はい | いいえ |

⇒すべての項目が「はい」の場合は、補助対象要件を満たしています。

次ページ以降の手続きに進んでください。

◆補助対象経費

　＋　　　　　　＋　　　　　　　　　　　＝

　　◆補助金交付額

　　　　　　　　　　　　　　× ２０％ ＝

③合計額

　　　　　 円

④補助金交付額

　　　　 　円

②受講料

　　　　　 円

①入学金

　　　　　 円

③合計額

　　　　 　円

![C:\Users\m004159\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\G1S1QPHT\MC900078860[1].wmf]()

←・小数点以下切り捨て

・上限10万円

・４千円未満は対象外

（例）入学料10,000円、受講料200,000円の場合

①10,000円＋②200,000円＝③210,000円

補助金交付額　③×20％＝④42,000円

⇒・補助金は、受講修了後にお支払いします。（償還払い）

・受講時には、**③の合計額を教育訓練機関へ全額自己負担で支払う必要があります。**

![C:\Users\m004159\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\G1S1QPHT\MC900078860[1].wmf]()

Ⅱ

補助金交付の手続き



どんな講座が

あるの？

再就職のため資格や

技術を身に付けたい！

私は補助金を

受けられるの？

対象講座の受講

補助金の手続き



◆前ページのチェックシートで、補助対象となるか必ず事前に確認しましょう！

◆国が指定する「教育訓練講座」から

自分に合った講座を選びましょう！

・必要な資格・技術が身につくか

・希望する職種・職務に活かせるかetc.



書類の書き方は次ページ以降の記載例をご覧ください



**【提出期限】講座修了日まで**

①対象者確認申請書(→P.6)

②補助金交付申請書(→P.11)

③申請者本人の住民票の写し

④教育訓練給付金支給要件回答書

⑤教育訓練の期間、経費が確認できる書類

（パンフレット、チラシ、受講申込書）

⑥誓約書

⑦申請書・添付書類チェックリスト(→P.15)

教育訓練には､情報処理､事務､サービス、社会福祉関係など、幅広いジャンルの講座が指定されています

⇒どんな講座があるのかは、最寄りのハローワークかインターネットで確認

※補助対象とならない時は、その旨通知します

【提出期限：講座修了後30日以内、又は

令和３年４月10日のいずれか早い日まで】

①補助事業実績報告書

②教育訓練の修了証明書

③支払済みの経費の額がわかる書類

（領収書、クレジット支払証明書）

講座を修了できなかった場合、報告書等の必要書類が提出されなかった場合、未納分の受講料には、**補助金は交付されません。**





例えば…

■情報…ワード、エクセル、情報処理技術者、Webデザイナー、建築CAD　等

■事務…簿記、行政書士、TOEIC　等

■サービス…宅建、ファイナンシャルプランナー

　　　　　 産業カウンセラー、調理師　等

■社会福祉…医療事務、介護事務、福祉住環境コーディネーター、保育士　等

→対象となる教育訓練機関や講座コースは細かく指定されていますので、必ず事前にご確認ください。

①補助金請求書

②振込口座の登録書（債権者登録書）

※報告・請求書類の詳細は、「交付決定通知」郵送時にお知らせします。



※受講期間の延長や受講中止など申請内容を変更する場合は、

速やかにご相談ください

（様式１）

令和２年度スキルアップ再就職準備支援補助金 対象者確認申請書

兵庫県立男女共同参画センター所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名　　　　　　　　　　　　　印

（自署又は記名押印してください。）

　私は､標記補助金の交付申請を行うにあたり､対象者及び対象講座の確認を受けたいので、次のとおり申請します。

　また、偽りの内容による申請やその他不正な手段により補助金の交付を受け、返還を命じられた場合にはこれに速やかに応じます。

すべての項目を記入し、□欄は、当てはまるものを■にすること

【添付書類】（(ｱ)～(ｴ)以外にも確認が必要な場合には、関係書類の提出を求める場合があります。）

(ｱ)本人及び住所地が確認できる書類（運転免許証の写し、住民票の写し等）

(ｲ)教育訓練の期間及び経費が確認できる書類（パンフレット、チラシ、受講申込書等）

(ｳ)教育訓練給付金支給要件回答書

(ｴ)離職票、雇用保険被保険者資格喪失確認通知書、雇用保険被保険者資格取得届出確認照会書等、

　 離職した日がわかる書類

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象者 | 氏　　名 | (フリガナ) | 性別 | □男　　□女 |
|  | 生年月日 | 年　　月　　日　　　　　　（　　　歳） |
| 住　　所 | 〒　　　　　－　　　　　　 |
| 兵庫県　 |
| 電話番号 | 　－ 　　　　－ 　　　　　（自宅・携帯・その他（　　　　）） |
| 教育訓練 | 教育訓練機関名 |  |
| 講座名（指定講座番号） |  |
| （指定講座番号） |  |  |  |  |  | **－** |  |  |  |  |  |  | **－** |  |  |
| 受講期間 | 年　　月　　日（受講開始日）　～　　　　年　　月　　日（受講修了日） |
| 経費 | ①入学金　　　　　　　円 | ②受講料　　　　　　　円 | ③合計（①＋②）　　　　　　　　　　　　　円 |
| 確認事項 | 離職理由 | □結婚　　□妊娠　　□出産　　□育児　　□配偶者の転勤　　□介護□その他 （理由を記入してください：　　　　　　　 　　　　　　　　　　） |
| ・離職年月日（　　　　年　　月　　日） |
| 雇用保険制度の教育訓練給付金受給資格 | 受講開始日時点で教育訓練給付金の受給資格を有していますか？ 　□はい　　□いいえ　※教育訓練給付金支給要件回答書の添付が必要です |
| 再就職の意思 | 兵庫県内で再就職を希望していますか？　　　 　　□はい　　□いいえ |
| 再就職のために必要な受講ですか？　　　　　 　　□はい　　□いいえ |

（様式１）

記載例

黒色ボールペンで記載してください。

令和２年度スキルアップ再就職準備支援補助金 対象者確認申請書

押印漏れのないように

兵庫県立男女共同参画センター所長　様

２

１

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 令和**２** 年　**９**月　**３０**日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　**兵庫　花子**

（自署又は記名押印してください。）

　私は､標記補助金の交付申請を行うにあたり､対象者及び対象講座の確認を受けたいので、次のとおり申請します。

すべての方がすべての項目に記載する必要があります。

記載要領をよく確認して、漏れのないようにしてください

　また、偽りの内容による申請やその他不正な手段により補助金の交付を受け、返還を命じられた場合にはこれに速やかに応じます。

すべての項目を記入し、□欄は、当てはまるものを■にすること

５

４

３

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象者 | 氏　　名 | (フリガナ) **ヒョウゴ　　ハナコ** | 性別 | □男　　**■**女 |
| **兵庫　花子** | 生年月日 | **昭和５０**年**１２**月**１**日　　　　　　（**４４**歳） |
| 住　　所 | 〒　**６５０**　－　**００４４**　　　　６ |
| 兵庫県　**神戸市中央区東川崎町１－１－３****神戸クリスタルタワー７階** |
| 電話番号７」 | **×××** － **××××** － **××××**（□自宅・**■**携帯・□その他（　　　　）） |
| 教育訓練 | 教育訓練８」機関名 | **イーブン経理専門学校** |
| 講座名９」（指定講座番号） | **簿記2級取得講座** |
| （指定講座番号） | **１** | **２** | **３** | **４** | **５** | **－** | **１** | **２** | **３** | **４** | **５** | **６** | **－** | **１** |  |
| 受講期間 | 令和２年**１０**月　**１**日（受講開始日）　～　３年　**１**月**３１**日（受講修了日）10 |
| 経費11 | 1. 入学金

**２０，０００**円 | ②受講料**１２０，０００**円 | ③合計（①＋②）**１４０，０００**円 |
| 確認事項 | 離職理由12 | □結婚　　□妊娠　　□出産　　**■**育児　　□配偶者の転勤　　□介護**■**その他 （理由を記入してください：**病気**　　　　　　 　　　　　　　　　　） |
| ・離職年月日（平成**３０**年　**９**月**３０**日） |
| 雇用保険制度の13教育訓練給付金受給資格 | 受講開始日時点で教育訓練給付金の受給資格を有していますか？ 　□はい　　**■**いいえ　丸囲み内の該当箇所の選択（■塗りつぶし）漏れがないように※教育訓練給付金支給要件回答書の添付が必要です |
| 再就職の14意思 | 兵庫県内で再就職を希望していますか？　　　 　　**■**はい　　□いいえ |
| 再就職のために必要な受講ですか？　　　　　 　　**■**はい　　□いいえ |

【添付書類】（(ｱ)～(ｴ)以外にも確認が必要な場合には、関係書類の提出を求める場合があります。）

(ｱ)本人及び住所地が確認できる書類（運転免許証の写し、住民票の写し等）

(ｲ)教育訓練の期間及び経費が確認できる書類（パンフレット、チラシ、受講申込書等）

(ｳ)教育訓練給付金支給要件回答書

(ｴ)離職票、雇用保険被保険者資格喪失確認通知書、雇用保険被保険者資格取得届出確認照会書等、

　 離職した日がわかる書類

15

対象者等確認申請書記載要領

|  |
| --- |
| 虚偽の申請その他不正な手段により補助金の交付を受けた場合は、全部又は一部の返還求めることがありますので、正確に記載してください。 |

１　令和　　年　　月　　日

　　申請書の提出年月日を記入します。

　　　　　　　　　　　　**※注　提出期限厳守　講座修了日までに申請することが必要**

２　氏名

　　補助金の交付を受けようとする方の氏名を記入し、押印します。

**対象者**

３　氏名・フリガナ

　　補助金の交付を受けようとする方の氏名とフリガナを記入します。

４　性別

　　当てはまる性別を選択します。（選択の方法は、当てはまる□を■にします。）

５　生年月日

　　生年月日と提出年月日時点での年齢を記入します。

　　生年は、元号、西暦いずれを記入しても差し支えありません。

６　住所

　　提出年月日時点での住所を記入します。

　　郵便物を送付しますので、番地、建物名称、部屋番号を正確に記入してください。

|  |
| --- |
| ・添付書類の「住民票の写し」と申請書記載の住所が異なる場合は、状況をお尋ねし、住所が確認できる書類の提出を求める場合があります。「兵庫県内在住でない方」は、本補助金の対象とはなりません。 |

７　電話番号

　　・平日の日中に連絡がつく電話番号を記入します。

・「自宅」「携帯」「その他」のうち、当てはまるものを選択し､「その他」の場合には､（　　）に具体的に記入します。

**教育訓練**

８　教育訓練機関の名称

　　受講する教育訓練講座の実施機関の名称を記入します。

　　具体的には、法人名、社名、学校名を記入します。

９　講座名称

　　受講する教育訓練講座の名称を記入します。

　　「指定番号」欄には、国の教育訓練給付金制度での指定番号を記入します。

|  |
| --- |
| ・「指定番号」が分からない場合は、実施機関にお尋ねください。 C:\Users\m004159\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\G1S1QPHT\MC900411320[1].wmf　国の教育訓練給付金制度の指定講座でない講座は、本補助金の対象とはなりません。 |

10　受講期間

　　受講する教育訓練講座の開始日と修了日を記入します。

|  |
| --- |
| MC900411320[1] 令和２年度の補助対象は、平成29年4月1日以降に開始され、令和2年4月から令和3年3月の間に修了する講座です。 |

11　所要経費

　　申請者自らが教育訓練機関に支払う入学金と受講料、合計を記入します。

　　入学金の額を①に、受講料の額を②に、合計額を③に記入します。

|  |
| --- |
| ・補助金は、受講のために本人が支払った費用に基づき算定します。・対象となる費用は、入学金、受講料及びこれらの消費税の合計額です。・次の費用は対象となりません。検定試験の受験料、受講にあたって必ずしも必要とされない補助教材費、補講費、各種行事参加費、学債等将来現金還付が予定されている費用、交通費、手数料・各種割引が適用される場合は、割引後の額を記入する必要があります。・所要経費の内容については、教育訓練機関に確認することがあります。講座を修了できなかった場合、報告書等の必要書類が提出されなかった場合、未納分の受講料には、補助金は交付されません。 |

**確認事項**

12　離職理由

　　離職理由について選択又は記入し、その理由での離職年月日を記入します。

|  |
| --- |
| ・離職理由が「その他」の場合は、離職理由をご記入ください。また、離職年月日は、別途離職日がわかる書類が必要となります。 |

13　雇用保険制度の教育訓練給付金受給資格

・受講開始日時点の教育訓練給付金の受給資格の有無について、選択します。

※教育訓練給付金支給要件回答書の添付が必要です(居住地を管轄するﾊﾛｰﾜｰｸで入手してください)

|  |
| --- |
| C:\Users\m004159\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\G1S1QPHT\MC900411320[1].wmf 雇用保険制度の教育訓練給付金の受給資格を有している方は、本補助金の対象とはなりません。□の選択が「はい」の場合は、本補助金の対象とはなりません。　 雇用保険に加入し、受講開始日が最終の離職年月日から20年以内の方は、教育訓練給付金の受給資格を有している可能性がありますので、最寄りのハローワークにお尋ねください。C:\Users\m004159\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\G1S1QPHT\MC900411320[1].wmf 本補助金は、同じ講座での教育訓練給付金との重複受給はできません。 |

14　再就職の意思

それぞれ、当てはまるものを選択します。

|  |
| --- |
| MC900411320[1] □の選択が「いいえ」の場合は、本補助金の対象とはなりません。 |

15　添付資料

(ｱ)(ｲ)(ｳ)(ｴ)とも、すべての方が添付します。

様式第１号－１（第３条関係）

補　助　金　交　付　申　請　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　兵庫県立男女共同参画センター所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　印

　令和２年度において、育児・介護等離職者再就職準備支援事業を下記のとおり実施したいので、　補助金　　　　　　円を交付願いたく補助金交付要綱第３条の規定により、関係書類を添えて申請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

　１　事業の内容及び経費区分

　　　補助事業計画書のとおり

２　事業の実施予定日

　　　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日

黒色ボールペンで記載してください。

記載例

様式第１号－１（第３条関係）

補　助　金　交　付　申　請　書

提出年月日を記載

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　**２**年**１０**月 **３０**日

押印漏れのないように

　　兵庫県立男女共同参画センター所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 住　所　**神戸市中央区東川崎町１－１－３　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　神戸クリスタルタワー７階**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　**兵庫　花子**

　令和２年度において、育児・介護等離職者再就職準備支援事業を下記のとおり実施したいので、　補助金**○○, ○○○**円を交付願いたく補助金交付要綱第３条の規定により、関係書類を添えて申請します。

計算結果を記入する

（補助金額の計算方法）

所要経費の合計金額×　20％　＝　補助金額

（↑確認申請書 対象講座「所要経費」欄の③の金額）

記

　　　　　　　円　×　0.2　＝　　　　　　円

　１　事業の内容及び経費区分

　　　補助事業計画書のとおり

２　事業の実施予定日

　　　令和**２**年**１０**月　**１**日　～　**３**年**１**月**３１**日

受講開始年月日を記入

受講修了年月日を記入

（別紙１）

支給対象者確認番号（　　　　　　　　）

補 助 事 業 計 画 書

１　事業内容

|  |  |
| --- | --- |
| 教育訓練機関名 |  |
| 講座名 |  |
| 指定講座番号 |  |  |  |  |  | － |  |  |  |  |  |  | － |  |
| 受講期間 | 　　　　　年月　日　　～　　　　年　月日 |

２　経費区分

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助事業対象経費Ａ | 負担区分 |
| 申請者負担額Ｂ（Ａ－Ｃ） | 補助金申請額Ｃ（Ａ×20%） |
| 入学金 |  |  |  |
| 受講料 |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

黒色ボールペンで記載してください。

（別紙１）

支給対象者確認番号（　　　　　　　　）

記入しないでください

補 助 事 業 計 画 書

確認申請書の内容と一致するように記載してください

１　事業内容

|  |  |
| --- | --- |
| 教育訓練機関名 | **イーブン経理専門学校** |
| 講座名 | **簿記2級取得講座**記載例 |
| 指定講座番号 | **１** | **２** | **３** | **４** | **５** | － | **１** | **２** | **３** | **４** | **５** | **６** | － | **１** |
| 受講期間 | 　令和２年**１０**月　**１**日　～　３年　**１**月**３１**日 |

２　経費区分

（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経費区分 | 補助事業対象経費Ａ | 負担区分 |
| 申請者負担額Ｂ（Ａ－Ｃ） | 補助金申請額Ｃ（Ａ×20%） |
| 入学金 | **２０，０００** |  |  |
| 受講料 | **１２０，０００** |  |  |
| 合　計 | **１４０，０００** | **１１２，０００** | **２８，０００** |

（順序２）

Ａの合計額の20％の金額を記入

（順序１）

確認申請書の内容と同じ内容を記入

（順序３）

Ａの額からＣの額を引いた金額を記入

**申請書・添付書類チェックリスト**

　　　　　　　　　　　　　　　 **氏名：**

このチェックリストにより、申請書、添付書類に漏れがないか確認してください。

□は、チェック用です。確認した場合は、必ず■とし、**この用紙も送付してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 確認欄 | 提　　出　　書　　類 | 備　考 |
| **□** | 令和2年度スキルアップ再就職準備支援補助金対象者確認申請書（記載例を見て作成しましたか？　はい**□**）（押印（１か所）をしましたか？　はい**□**） | 様式1 |
| **□** | 教育訓練給付金支給要件回答書(受講開始日におけるもの)　※居住地を管轄するハローワークで入手してください |  |
| **□** | 住民票の写し等（申請者本人の氏名、住所、生年月日が記載されているもの） |  |
| **□** | 受講する期間及び経費が確認できる書類・同封した書類：**□**パンフレット　　**□**チラシ　　**□**受講申込書**□**その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| **□** | 補助金交付申請書（記載例を見て作成しましたか？　はい**□**）（押印（１か所）をしましたか？　はい**□**） | 様式第１号－１ |
| **□** | 補助事業計画書（記載例を見て作成しましたか？　はい**□**） | 様式第１号－１別紙 |
| **□** | 誓約書 | 様式第１号－２ |
| **□** | 申請書・添付書類チェックリスト | この用紙 |
| **□** | その他同封している書類等があれば（　　）に記入（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 該当者のみ |

↓切り取って、申請書類等の郵送時の宛名ラベルとして使用してください。

（このチェックリストの提出は、切り取った後の紙の大きさで差し支えありません。）

650-0044

神戸市中央区東川崎町１－１－３

神戸クリスタルタワー7階

県立男女共同参画センター

就業支援課　行

（補助金申請書等在中）

650-0044

神戸市中央区東川崎町１－１－３

神戸クリスタルタワー7階

県立男女共同参画センター

就業支援課　行

（補助金申請書等在中）

650-0044

神戸市中央区東川崎町１－１－３

神戸クリスタルタワー7階

県立男女共同参画センター

就業支援課　行

（補助金申請書等在中）